



石橋文化センター・久留米市美術館

イベント・展覧会 スケジュール

EVENT &
EXHIBITION
SCHEDULE

2025

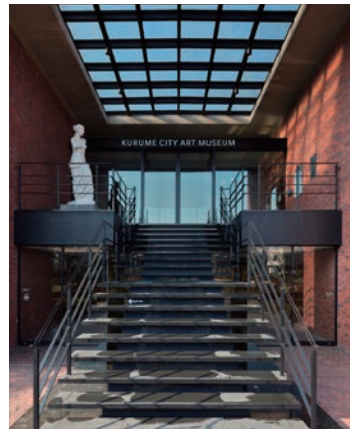


石橋文化ホール
久留米市美術館
石橋正二郎記念館
久留米市立中央図書館

KURUME CITY ART MUSEUM

久留米市美術館

久留米市美術館は、前身である石橋美術館の建物と活動を引き継ぎ、2016年11月19日に開館し、2026年11月に開館10周年を迎えます。そのプレ・イヤーにあたる本年は、時代を体現した3人の作家たちの展覧会を開催するとともに、ふたつの美術館から名品がやってきます。日本の近代洋画を中心に、日本と西洋、近世から現代、絵画からデザインまで幅広いラインアップをお楽しみください。



ミュージアムショップ

石橋正二郎記念館

SHOJIRO ISHIBASHI MEMORIAL MUSEUM

石橋正二郎記念館は、開園60周年を記念して公益財団法人石橋財団によって整備、久留米市に寄贈され、久留米市美術館と同日に開館しました。展示室では石橋文化センターの変遷や、石橋正二郎の歩みや人となり、社会的・文化的事績を紹介しています。

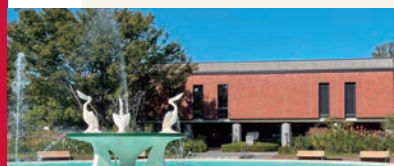
作品展示コーナー

石橋財団コレクションから、石橋正二郎や石橋文化センターに関連する作品を選び、常時4~5点の作品を展示しています。

2/8 [土] - 5/18 [日]
29期 正二郎の生きた時代ー
1928 久留米大学開学

5/24 [土] - 7/31 [木]
30期 正二郎と久留米

※石橋正二郎記念館は開館10周年を迎えるにあたり、リニューアル工事を実施します。そのため8月1日から2026年2月13日まで休館します。



ななつの花めぐり イベント情報 & マップ

※日程は予告なく変更となる場合があります。



3/中旬 - 4/上旬 チューリップまつり

13,000本のチューリップや春の花々が園内の各花壇で彩ります。



春 4/下旬 - 5/下旬

秋 10/下旬 - 11/下旬 バラフェア

400品種・2,600株のバラが華やかに咲き誇り、芳しい香りに包まれます。



5/中旬 - 6/中旬 初夏の花まつり

初夏を彩る花々を楽しめるイベントです。夜は期間限定でホテル観賞も楽しめます。



11/下旬 - 12/上旬 もみじまつり

「日本庭園」の紅葉やイチョウ並木などが色づきます。



2/中旬 - 2/下旬 梅まつり

春の訪れを告げる梅の花。140本の梅が見頃を迎えます。



3/上旬 - 3/中旬 つばきまつり

「国際優秀つばき園」に認定された、260品種・1,500本のツバキをお楽しみください。



3/下旬 さくらまつり

お花見は石橋文化センターへ。150本の桜がお迎えます。期間限定でライトアップした夜桜も楽しめます。



佐賀
西鉄・JR久留米駅

P 第2駐車場(有料)

P 第1駐車場(有料)

石橋文化センターは、1956(昭和31)年に株式会社ブリヂストンの創業者である石橋正二郎名誉市民が建設し久留米市に寄贈した複合文化施設です。

バラやツバキなど四季折々の花々が彩る広大な庭園を有し、美術館をはじめ、音楽ホールや図書館などを備えています。

花と緑にあふれた園内は、市民の憩いの場として、文化芸術活動の拠点として、多くの人々に親しまれています。

カフェ&ギャラリーショップ 楽水亭

営業時間 10:00 - 17:00
カフェランチタイム 11:00 - 14:30
オーダーストップ 16:30



日本庭園を望むカフェでは、季節の御膳や、オリジナルスイーツをお楽しみいただけます。隣のギャラリーショップでは久留米の地場産品やこだわりのセレクト商品を販売。美術鑑賞や園内散策の後に、ぜひお立ち寄りください。

主催事業のご案内

園内では、「石橋文化センターをひとつのミュージアムと捉えた活動」として、様々なイベントを開催しています。

4/下旬

子どもスケッチ大会(春)

季節の花咲く園内スポットで自由を描いてみよう!



8/中旬

夏祭り

納涼スポットや夜市などをお楽しみください。



10月

ミュージアムハロウィン

自然豊かな園内でハロウィンをお楽しみください。



11月

アートフェスティバル

期間中、様々なアート作品を屋外に展示。普段とは一味違った園内をお楽しみください。



11/月上旬

子どもスケッチ大会(秋)

12月

ミュージアムクリスマス

光り彩る園内。イルミネーションやマルシェをお楽しみください。



いいね!・フォローをお願いします。

石橋文化センター SNS

最新情報や四季折々の様子を紹介しています。



Facebook



Instagram



LINE



Youtube

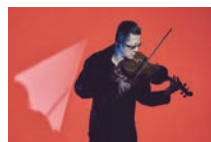
石橋文化センター開園
70周年記念プレ事業

石橋文化ホール公演

プロの演奏家から市民まで、音響の良いホールで様々な公演が行われています。

5/18[日]

くるめ
新人演奏会



©Norizumi Kitada Universal Music

5/31[土]

石田組
コンサートツアー

7/22[火]

桂宮治、春風亭一之輔、三遊亭わん丈
落語三人会



8/17[日]

ドラゴンクエスト
コンサート

9/7[日]

こどもオペラ
プレーメンの音楽隊

9月

くるめ音楽祭

9/14[日] 吹奏楽祭
9/15[月・祝] 合唱祭
9/21[日] アンサンブルフェスティバル

11/3[月・祝]

三井住友海上文化財団
ときめくひととき 第1074回
須川展也
サクソフォン・リサイタル



©Toru Hasumi

2026

1/11[日]

ニューイヤーバンド
フェスティバル

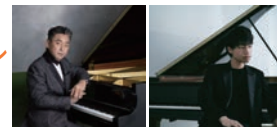
1/24[土]

NAOTO&DEPAPEPE
スペシャル LIVE



3/1[日]

横山幸雄&務川慧悟
ピアノデュオリサイタル



©ZIGEN

©Yuji Ueno

年4回程度

ミュージアムコンサート

年3回程度

ミュージアムコンサート for キッズ

※催事は内容変更・中止・延期となる場合があります。

響きあう絵画 宮城県美術館コレクション

カンディンスキー、高橋由一から具体まで

- 5/11 [日]

リニューアルオープンに向けて改修工事中の宮城県美術館。洲之内コレクションを含む膨大な所蔵作品の中から、松本峻介や海老原喜之助ら日本の近代洋画、カンディンスキーやクレー、ドイツ表現主義の作家たち、さらに具体美術協会を中心とした戦後美術など、同館の代表的な絵画コレクションが丸ごと久留米にやってきます。



海老原喜之助《ポアソニエール》
1935年
洲之内コレクション 宮城県美術館

異端の奇才 ビアズリー展

5/24[土] - 8/31 [日]

■公益財団法人石橋財団特別助成

25歳で早逝した英国の画家オーブリー・ビアズリー(1872-1898)。蠟燭の光をたよりに、精妙な線と大胆な白黒の色面からなる洗練された作品で19世紀末の欧米を騒然とさせました。本展は、ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館(V&A)の協力により、出世作の『アーサー王の死』や、雑誌『ステューディオ』に掲載された連作『サロメ』など、初期から晩年までの挿絵やポスター、同時代の装飾品など約200点を通じてその魅力に迫ります。



フレデリック・エヴァンズ
《オーブリー・ビアズリーの肖像—横顔》
1894年頃

オーブリー・ビアズリー
《クライマックス》
1893年(原画)、1907年(印刷)

ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
Photo: Victoria and Albert Museum, London

久留米市美術館 SNS

最新情報や展覧会おすすめポイントなどを紹介しています。



Facebook



Instagram



X



LINE

坂本繁二郎旧アトリエ

久留米市出身の画家・坂本繁二郎のアトリエを、1980年に八女市から石橋文化センター園内に移築・復元したものです。馬や静物シリーズなどは、このアトリエで生まれました。

季節ごとに期間限定で公開します。



橋口五葉のデザイン世界

9/13_[±] - 10/26_[日]

橋口五葉(1881-1921、鹿児島生まれ)は、わが国におけるブックデザインや新板画の先駆者として知られています。夏目漱石の小説家デビュー作である『吾輩ハ猫デアル』をはじめ、『三四郎』、『それから』、『門』といった漱石本のほか、泉鏡花、永井荷風など近代文学を代表する作家の書籍装幀を数多く手掛けました。本展ではこれまで版画家としてのイメージが強かった五葉の<グラフィック・デザイナー>としての仕事に着目し、その豊かなデザイン世界を紹介します。



『吾輩ハ猫デアル』上編・中編・下編(夏目漱石著)
個人蔵 撮影:上野則宏

ちくご ist 深よみ 古賀春江

11/8_[±] - 2026.1/18_[日]

筑後にゆかりのある作家を紹介する「ちくご ist」シリーズの第二弾として、久留米生まれの洋画家、古賀春江(1895-1933)をとりあげます。アーティゾン美術館と久留米市美術館が所蔵する作品と資料を中心に構成する本展では、スケッチブックやノートなど豊富な資料を読み解くことで古賀の素顔と魅力に迫ります。古賀の師でもあった松田諦品をはじめ、青木繁、坂本繁二郎、高島野十郎ら古賀と交流のあった作家たちの作品もあわせて展示します。



古賀春江《牛を焚く》1927年
個人蔵

久留米市美術館開館 10 周年記念展

■公益財団法人石橋財団特別助成

美の新地平

石橋財団アーティゾン美術館の
いま

2026.

2/14_[±] - 5/24_[日]

3000点を超える石橋財団コレクションの中から、新収蔵作品を中心に、アーティゾン美術館の「いま」を伝える作品約80点を紹介します。印象派や日本近代洋画などブリヂストン美術館の伝統を引き継ぎながらも、現代美術や女性作家、日本近世美術の収集にも力を注ぎ、コレクションの幅を広げ続けるアーティゾン美術館。その新たなコレクションが初めてまとまった形で館外に貸し出され、ここ久留米で展示されます。



藤島武二《東洋振り》1924年
石橋財団アーティゾン美術館

美術館開館カレンダー

■ 月曜・年末年始休館日
 ■ 展示替休館日
 ■ 石橋正二郎記念館のみ開館
 ■ 無料入館日
 石橋正二郎記念館はリニューアル工事により休館(8/1~2/13)

4							5						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5			1	2	3		
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31

6							7						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		

8							9							
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	
					1	2			1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30					
31														

10							11						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
							30						

12							1							
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	
	1	2	3	4	5	6						1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31	

2							3						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
							29	30	31				

石橋文化センター 開園時間 **9:00 - 17:00**
 (園内のみ3-4月、9月は18:00まで
 5-8月は19:00まで延長)
石橋文化ホール・
石橋文化会館 入園無料 園内年中無休*
 Tel 0942-33-2271 Fax 0942-39-7837
 *石橋文化ホール・石橋文化会館の
 休館日: 月曜日(祝日・振替休日は開館)、年末年始(12/28-1/3)

久留米市美術館・ 開館時間 **10:00 - 17:00**
石橋正二郎記念館 (入館は16:30まで)
 入館料 久留米市美術館: 展覧会毎に料金設定
 15名以上で団体割引あり
 *身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳等の
 交付を受けている方とその介護者1名は無料。
 石橋正二郎記念館: 高校生以下無料
 一般/シニア(65歳以上)/大学生 300円
 *久留米市美術館入館券のご提示で入館無料になります。
 休館日 月曜日(祝日・振替休日は開館)、年末年始(12/28-1/3)
 展示替休館
 *記念館はリニューアル工事のため8/1-2026.2/13は休館
 Tel 0942-39-1131 Fax 0942-39-3134



久留米市立中央図書館 開館時間 **10:00 - 20:00** (火~金曜日)
10:00 - 18:00 (土・日・祝)
 休館日 月曜日(祝日・振替休日は開館)、毎月第4木曜日
 年末年始(12/28-1/4)、特別整理期間
 Tel 0942-38-7116 Fax 0942-38-7183



アクセス



私たちは石橋文化センター・久留米市美術館の事業を応援します。

スペシャル パートナー **BRIDGESTONE**
 オフィシャル パートナー **久留米大学** **筑邦銀行**
株式会社 森光商店 **For your smile 喜多村石油株式会社**
株式会社 ユー・エス・イー



楽しみと幸福の時間。
石橋文化センター

公益財団法人久留米文化振興会
 839-0862 福岡県久留米市野中町1015
 Tel 0942-33-2271 Fax 0942-39-7837
 https://www.ishibashi-bunka.jp

